



Q. ここは、どこでしょう。

特集 いたつみやんせ、曾於市
意外と知らない曾於市の穴場、お教えします。



末吉町南之郷にあるこちらの神社。この周辺は古くから「**檎原**」と呼ばれ、古事記や日本書紀の神話で見られる地名や史跡が数多く存在しています。末吉町内には他にも「佐久良谷（桜谷）」など神話と縁深い場所がいくつもあります。

こちらの檎神社は神話の中で、**伊弉那岐命**が禊払いをなされた聖なる地として、上代（奈良時代をさす場合が多い）に創建されたと伝えられています。境内には「**小戸池**」があり、この池に湧き出る清水は御神水とされ、これを妊婦が服すれば安産と成すといわれています。

拝殿に向かって右手奥に進むと前のページにも載せた「おっぱい水（安産子育て蔵）」があります。たわわな乳房から勢い良く飛び出すおっぱい水。その様子とは裏腹に涼しげな眼差しで遠くをみつめるお地藏様の姿は、とても印象的です。

正解は、 あおき 檎神社

曾於市の観光はお中は



特集 いたつみやんせ、曾於市

ここは、 かみづるばし 上鶴橋

これ、
天然アーチ
なんです。



ここは財部町、上には市道が通っていて、パッと見ても気づかないのですが、2万9千年前にあった始良カルデラの大噴火で噴出した入戸火砕流の岩が侵食されてできた**天然のアーチ**なんです。昨年の7月に発見し、南日本新聞の一面でも紹介していただきました。アーチ空洞部分は、川面からの**高さが約7.5m、真ん中あたりの幅は約5m**と、とても大きな空洞になっています。地質の専門家によるとこれは非常に珍しい地形でジオパークの目玉になるのではと言われました。

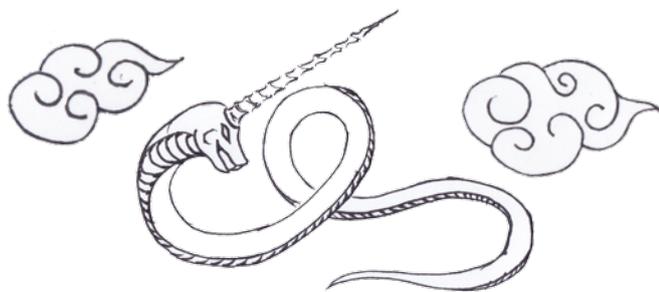
ここは財部町、上には市道が通っていて、パッと見ても気づかないのですが、2万9千年前にあった始良カルデラの大噴火で噴出した入戸火砕流の岩が侵食されてできた**天然のアーチ**なんです。昨年の7月に発見し、南日本新聞の一面でも紹介していただきました。アーチ空洞部分は、川面からの**高さが約7.5m、真ん中あたりの幅は約5m**と、とても大きな空洞になっています。地質の専門家によるとこれは非常に珍しい地形でジオパークの目玉になるのではと言われました。

ラスタでもろく、下になるほど硬いので**普通なら上から崩れていき**ます。なので、そんな地質のアーチが今まで持ちこたえていることが珍しいんです。

そして、このアーチは様々な偶然が重ならないとできないものでした。何らかの原因で川の水流が岩を穿つことでトンネルができ、長い時間をかけて川の底が低下したことで、今のような大きな空洞になる。**まさに自然が生み出したアーチ**なのです。

昨年の台風の影響で、少しまわりが荒れてしまっていますが、是非この迫力と景観を体感してほしいです。





ここは、
たいしゃくいけ
帝釈池跡と
かなみね
金峯神社



今、帝釈池があったところには石碑が建てられています。田んぼの中にポツンとあるので、見たことがある人もいると思います。石碑には字が彫り込まれていてそこにも「ここに大きな池があって、そこに大きな蛇が棲んでいた」と書かれています。こちらは続きがあって、それもまた興味深い話なので、ぜひ見に行つて、実際に読んでみてくださいね。

「その昔、帝釈池には主として、大蛇が棲んでおり、毎年、村の娘を一人食べていました。これはいかんと仏性院和尚がお経と呪文を唱えると、蛇は渦を巻いて高之峯の方へ空へ飛んでいきました。そして、金峯神社の横の岩を尾でたたき割り、その中に入っていきました」という伝説が残っています。面白いですよ。その蛇は7尺（現在で約3.5m）ほどの角があった、という話もありました。

コケキャンチ高之峯から財部に降りる方の道沿いに、「金峯神社」というのがあります。その横に割れた大きな岩が置いてあります。見ると「これ、なんで割れてるんだろうな…」と思うんですが、その理由は神社のどこにも書かれてないんですよ。実は同じ財部にある「帝釈池跡」に答えがあります。

特集 いたつみやんせ、曾於市

なかだけ
ここは、中岳

ここには、
**大淀川の源流と
 ダム**があります。

特集
 いたつみやんせ、曾於市



末吉町南之郷にある中岳の山中に、
大淀川の源流点があります。神話と
 も縁深いといわれている「大淀川」
 は、ここから始まっているんですね。
 遠く宮崎市まで**107キロ**続いています。
 と思うと感慨深い気持ちになります。
 そして、下るとそこにはダムが。
 曾於市にダムは2つあって、そのひ
 とつが、ここ「中岳ダム」です。湖
 かと思っくらしい、圧巻の光景です！



源流点には看板もあり、わかりやすい。ダムは畑地かんがいを目的として平成19年にできた。横を歩ける大きな道もあるので、散策にもぴったり。



ここは大隅町で志布志市との市境に
 あります。曾於市にある石橋では、**唯一の3連アーチ橋**です。写真を見ると
 今も車が通っているように見えます
 が、並行して橋が架けられています。
 全長は34.5m、高さが6.2mと
 大きな橋ですが、架けられたのは明治
 39年。**今からなんと111年前**です。
 昨年の台風で恒吉太鼓橋が流されてし
 まったので、この橋が曾於市では現在、
 一番古い石橋となっています。

ここは、
 いちしばばし
市柴橋

ここ、曾於市で
唯一の3連石橋
 なんです。



アーチ部分は二重になっており、装飾としても美しい。川床には、
 木橋の頃の柱の跡も残り、時代の変遷を見ることができる。